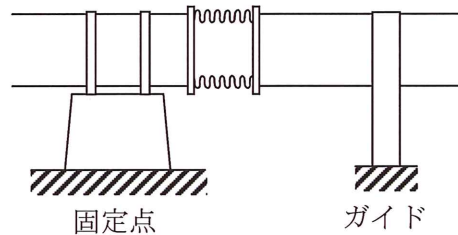


伸縮管継手 取扱説明書

損傷を防ぎ、耐久性をよくする為に、下記事項に御注意下さい。

1. 配管の伸縮量を確認の上、継手の許容作動範囲内で御使用下さい。
2. 配管前
 - ・配管には、固定点、ガイドを適正に設置して下さい。
 - ・配管の芯合わせを確実に行ってください。
 - ・特に振動吸収が目的の場合は、できるだけ近い場所に固定点を設けて下さい。



3. 配管中
 - ・ベローズにねじれが加わらないようにして下さい。ベローズにねじれを加えた状態で使用しますと、極端に寿命が短くなります。
 - ・ベローズ部は配管材に比べ、薄い材料を使用しています。物をあてたりすると変形する恐れがありますので、現場での取扱には十分注意して下さい。
 - ・内筒付の場合、必ず流れ方向を確認の上、取り付けて下さい。
 - ・フランジボルトは対角線方向に均等に締付けを行って下さい。
 - ・継手の取付が終了した後、必ず SHIPPING ボルトは取り外して下さい。
 - ・調整ロッド付の場合は、調整ナットを所定の位置へ移動して下さい。
4. 保管に際しては、水分、腐食性物質の付着を避けて下さい。
ステンレス綱は、特に塩分をきらいます。